

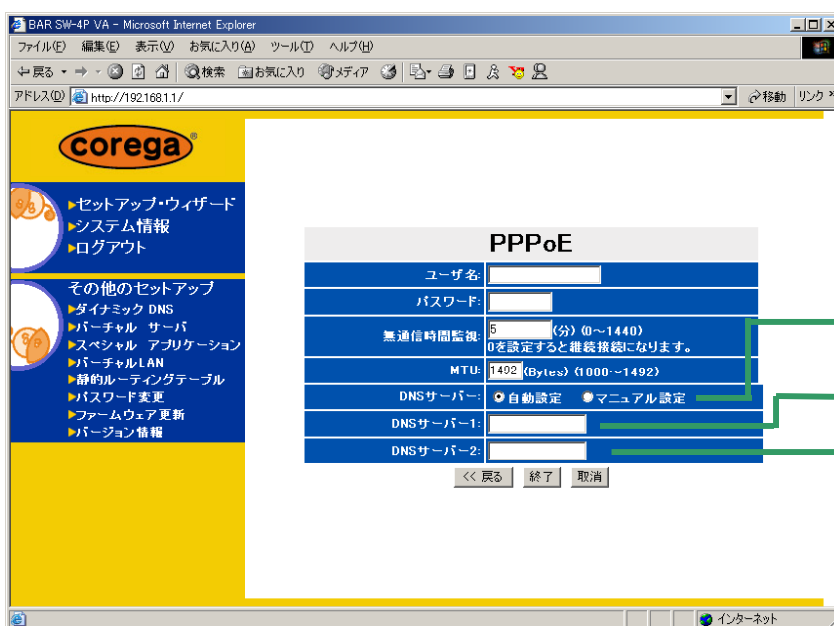
corega BAR SW-4P VA 追加機能について

(株)コレガ

本書では、ファームウェアバージョン 1.2 で追加された機能について説明いたします。

1. 「PPPoE」へ「DNSサーバー設定」の追加（製品付属の取扱説明書 P28 参照）

「WAN 側タイプの選択」において「PPPoE」を選択した場合に、「DNSサーバーの設定」ができます。



項目名	入力例	説明
DNSサーバー	-	プロバイダーからの指示に従って、「自動設定」または「マニュアル設定」を選択します。 「マニュアル設定」の場合は続くDNSサーバーの設定をします。
DNSサーバー-1	011.022.033.044	プロバイダーから指示されたDNSサーバーの IP アドレスを入力します。
DNSサーバー-2	011.022.033.045	プロバイダーから指示されたDNSサーバーの IP アドレスを入力します。(プロバイダーからのDNSサーバーの指示がひとつだけの場合は、DNSサーバー-1の欄に入力してください。)

2. 「IP自動取得(DHCP)」へ「DNSサーバー設定」の追加 (製品付属の取扱説明書 P30 参照)

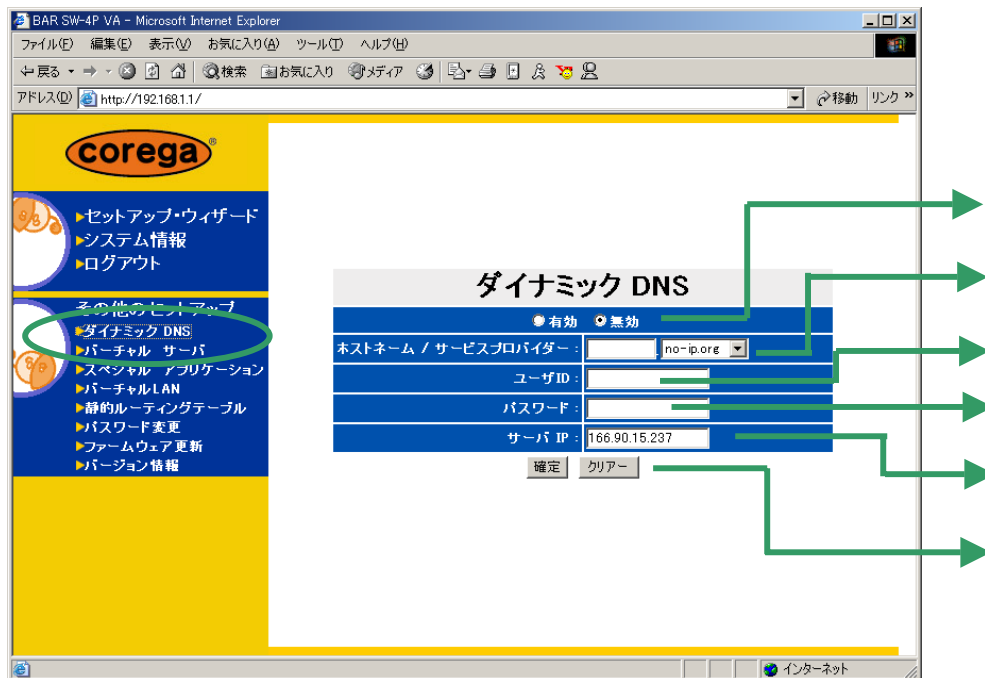
「WAN 側タイプの選択」において「IP自動取得(DHCP)」を選択した場合に、「DNSサーバーの設定」ができます。



項目名	入力例	説明
DNSサーバー	-	プロバイダーからの指示に従って、「自動設定」または「マニュアル設定」を選択します。 「マニュアル設定」の場合は続くDNSサーバーの設定をします。
DNSサーバー1	011.022.033.044	プロバイダーから指示されたDNSサーバーの IP アドレスを入力します。
DNSサーバー2	011.022.033.045	プロバイダーから指示されたDNSサーバーの IP アドレスを入力します。(プロバイダーからのDNSサーバーの指示がひとつだけの場合は、DNSサーバー1の欄に入力してください。)

3. 「その他のセットアップ」へ「ダイナミックDNS」の追加

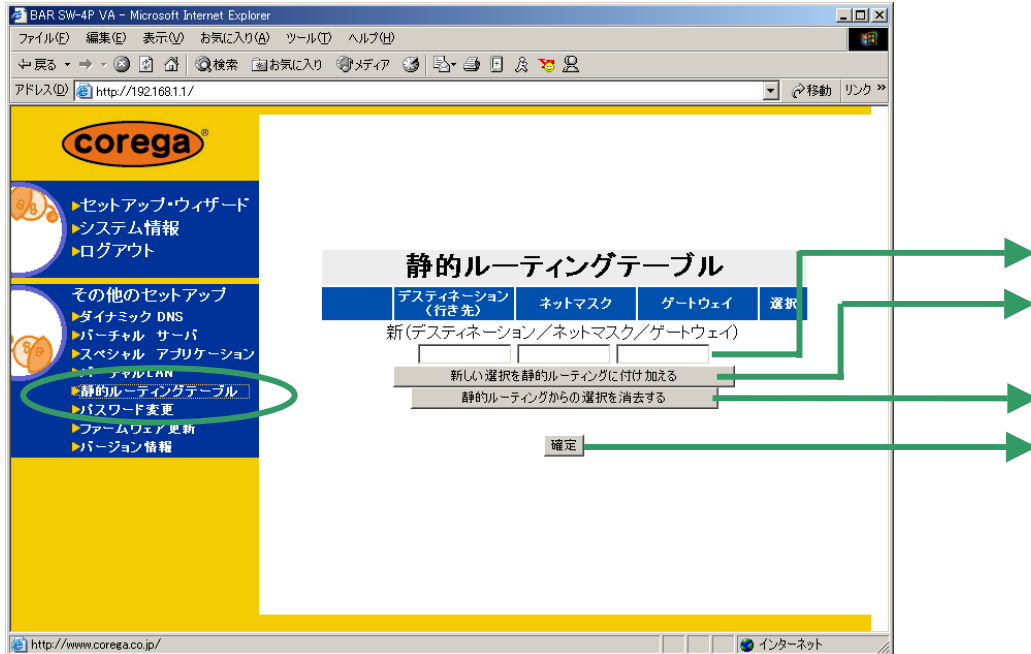
「その他のセットアップ」において「ダイナミックDNS」が設定可能になりました。



項目名	入力例	説明
有効/無効	-	ダイナミックDNSの設定を有効にする場合は「有効」、無効にしたい場合は「無効」を設定します。
ホストネーム / サービスプロバイダー	corega.ne.jp	登録済みのドメイン名を入力および選択にて設定します。 no-jp.org などから選択できます。
ユーザID	corega	登録済みのユーザIDを入力します。
パスワード	password	登録済みのパスワードを入力します。
サーバIP	166.90.15.237	DNS サーバーの IP アドレスが表示されます。 通常変更しないでください。
確定/クリアー	-	確定： 設定内容を確定する場合、クリックします。 クリアー： 設定内容をクリアしたい場合、クリックします。

4. 「その他のセットアップ」へ「静的ルーティングテーブル」の追加

「その他のセットアップ」において「静的ルーティングテーブル」が設定可能になりました。



項目名	入力例	説明
デスティネーション / ネットマスク / ゲートウェイ		デスティネーション / ネットマスク / ゲートウェイ の IP アドレスを入力します。
新しい選択を静的ルーティングに付け加える	-	を入力し、「新しい選択を静的ルーティングに付け加える」をクリックすると追加されます。
静的ルーティングからの選択を消去する	-	設定済みの静的ルーティングを削除する場合、削除したい静的ルーティングを選択し、「静的ルーティングからの選択を消去する」をクリックします。
確定	-	本画面を終了する場合にクリックします。